

ふるさとだよ

よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI



2021

7

No. 784



鴻南中学生が育てたジャガイモ。出てくる、出てくる!



「何かおる…」「どこ?」良城小5年 吉敷川探検



みてみて!そら豆とれたよ~!!
吉敷幼稚園そら豆収穫体験

CONTENTS

インフォメーション…… 2

【トピックス●】
大雨の季節がやってきました!
よく考えて行動しましょう!…… 3

【トピックス●】
良城クラブ藤井会長による講演会
「老人クラブがめざすもの」…… 3

【トピックス●】
鴻南地域包括支援センターへ
お気軽にご相談ください!…… 4

【読者発 なんでも広場】…… 5

【吉敷の福祉・健康】
「吉敷地区囲碁同好会」…… 5

レポート…… 6

【健康レシピ●】
「干し野菜カレー」…… 7

リレーエッセイ…… 7

イベントカレンダー…… 8

かけはし…… 8

よしき人

YOSHIKI
DATA

【人口】14,719(前月比+45) 【世帯数】6,385(前月比+27)

令和3年6月1日現在



インフォメーション

行事等につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点などから中止または延期となる場合がありますので、予めご了承ください。

行事等中止・延期のお知らせ

■よしき夏まつり

夏休み講座

次の①から④までの夏休み講座を開催します。ふるって参加ください！

【申込期間】7月7日(水)～

※受付時間：8時30分から17時15分

【申込方法】地域交流センターまで電話

でお申し込みください

い。申し込みは先着

順となります。

【申込・問い合わせ】

地域交流センター

☎083-9222-3915



①ゆかた着付け教室

夏と言えば「ゆかた」ーみんなで着付けに挑戦してみませんか。

【とき】7月24日(土)13時～14時30分

【場所】地域交流センター 和室

【講師】田中美代子氏(下東)

【対象】小学生5名(3年生以下は保護者同伴)

【準備】浴衣一式※服の上から着ます

②こども絵画教室

夏休みの宿題の絵をみんなでワイワイ楽しみながら描きましょう！

【とき】7月27日(火)・28日(水)9時～

12時※できた人から解散

【場所】地域交流センター 講座室

【講師】吉敷美術部

【対象】小学生20名(各回)

【準備】筆記用具、クレヨン、色鉛筆、水彩絵具セット、雑巾、絵画の参考にする資料等



③ロボットプログラミングde Y

今話題のプログラミングに挑戦してみよう！簡単なプログラミングを行い、実際にロボットを動かしてみます。

【とき】8月5日(木)10時～11時30分

【場所】地域交流センター 講座室

【講師】豊野晃大氏

【対象】小学3年生以上10名



昨年の様子

④レザークラフト教室

牛革を使った小物作りに挑戦してみましょう。世界に一つ、自分だけの作品ができますよ！

【とき】①8月10日(火)10時～12時

②8月20日(金)10時～12時

【場所】地域交流センター 講座室

【講師】中岡佑輔氏

【対象】①小学5・6年生 ②1～4年生

各回10名(保護者と一緒に参加可)

【参加費】①800円 ②500円



※写真はサンプル。実際に作成する作品とは異なる場合があります。

子育て講座「絵本を楽しもう」

おしゃべりをしたり、絵本を読みながら楽しい時間を過ごしましょう。

【とき】7月12日(月)10時～11時30分

※時間内は出入り自由。混み合う場合は入室をお待ちいただくことがあります。

【場所】地域交流センター 和室

【対象】未就園児と保護者

【申込】不要

【主催】母子保健推進員

【問い合わせ】地域交流センター

☎083-9222-3915

育児相談

お子様の身体測定や、育児・離乳食に関する事など、保健師と栄養士が相談をお受けします。お友達づくりを兼ねて気軽にお越しください。

【とき】7月21日(水)13時30分～14時30分

【受付時間】

【場所】地域交流センター 和室

【申込】不要

【準備】母子健康手帳

【問い合わせ】子育て保健課

☎083-9221-7085

つどいの広場「楽楽楽」講座

「紙すき」

牛乳パックを利用して、はがきやおりを親子で作ってみませんか？

【とき】8月6日(金)10時～11時30分

【場所】つどいの広場「楽楽楽」

【講師】鳥井智美氏

【対象】未就園児と保護者5組

【託児】有

【参加費】300円／一組

【準備】エプロン、飲み物等

【申込・問い合わせ】つどいの広場「楽楽楽」

☎083-9228-0035

地域交流センター新刊図書案内

- ・14歳の君へ どう考えよう生きるか (池田 晶子)
- ・ブラック・シスターマンと名もなき町の殺人 (東野 圭吾)
- ・聞く力 こころをひらく35のヒント (阿川 佐和子)



大雨の季節がやってきました！ よく考えて行動しましょう！

梅雨の季節となりました。やがて台風シーズンもやってきます。早いうちから対策を考えておきましょう。

災害対策基本法が変わりました！

令和3年5月20日から避難情報が変更されました。レベル3の高齢者等避難で高齢者や体の不自由な方などは危険な場所からすぐに避難して下さい。



これまでの避難勧告は廃止され、レベル4は避難指示になりました。この段階までに安全な場所

必ず全員避難しましょう。レベル5の緊急安全確保が出たら、外は危険な状況ですから家の中で最も安全なところに行きましょう。

どこに避難？ 逃げ遅れゼロで犠牲者ゼロ！

まずは、「吉敷地域交流センター」に避難しましょう。

近くの安全な建物や親戚・知人家へ避難するのも一つの方法です。日頃から相談しておきましょう。

また、ホテル等に避難するのも安全な方法です。

山口市防災ガイドブックをよく読みましょう！(平常時からの防災意識)

昨年6月、全世帯に配布された「山口市防災ガイドブック」をよく読んで、災害が起こる前に準備をしておきましょう。

家族や近所の人と次のことを話し合っておきましょう。

- ①自宅の周りの様子や避難場所
- ②大雨のときに危険になる場所
- ③わが家の避難経路
- ④非常持ち出し品の準備
- ⑤わが家の防災メモ

自宅の周りを調べておき、気象情報に注意しよう！

「山口市防災ガイドブック」にハザードマップが載っています。自宅の周りや避難経路の安全を確かめておきましょう。

テレビや山口市防災メールで気象情報に注意しましょう。

災害時に自分やご家族の命を守るように行動してください。



「吉敷地区防災会」



良城クラブ藤井会長による講演会 「老人クラブがめざすもの」

4月14日(水)、吉敷佐畑ふれあいセンターにおいて、講師の藤井保行さん(良城クラブⅡ吉敷地区老人クラブ連合会会長)による、地域における支え合い活動事業への老人会の取り組みをテーマにした講演会が開催されました。

今、地域で何が起きているのか

高齢になると、自分の力で解決できない困りごとが多発します。これらを介護サービス等の社会制度で解決すると言っても、増える一方の要支援・要介護者に対応する介護人材の不足が深刻化しています。

こうした状況から、従来の介護サービスに加えて、新たな支え合いの仕組みづくりが必要となっています。

このため、いま山口県が提唱する、地域にある既存の支え合い活動を活かした介護サービス「介護予防・日常生活支援総合事業」(以下、総合事業)への取り組みが期待されています。

総合事業への参加

総合事業は、老人クラブが目指すものと同じであり、良城クラブとしてこの事業に参加することになりました。

良城クラブが目指すもの

1. 地域づくり(地域貢献)
2. 暮らし支え合い活動・子ども見守り活動・環境美化等
3. 仲間づくり(同世代の交流)
4. 見守り声かけ・友愛活動・サロン活動等

3. 生きがいづくり(高齢者の充実)

趣味・文化・ボランティア活動・趣味レクリエーション等

4. 健康づくり(健康寿命を伸ばす)

健康学習・運動・体操・体力測定等

老人クラブの日頃の活動を地域住民に広げよう

老人クラブが行っている生活支援の活動を、広く地域住民を対象にすることで、その地域に多くの支え合い活動が生まれることにつながります。

地域住民が主体的に支え合い、子どもから高齢者まで、誰もが安心して末永く生活できる地域づくりを醸成しなくてはなりません。

老人クラブの活動が地域の人たちに理解されるように努め、多くの方々の入会を促進し、ともに地域のために事業を推進したいと考えています。

鴻南地域包括支援センターへ お気軽ににご相談ください！

山口市鴻南地域包括支援センターは、地域の高齢者やそのご家族の困りごとの相談窓口です。今年で開設して10年目を迎えました。

担当地域は吉敷・平川・大歳の3地区です。4月からは吉敷地区担当が2名になりました。



★地域支援担当
秋本 青山

こんな時は、地域包括支援センターへ

退院後の生活が心配

近所の人が最近閉じこもりで心配

足腰が弱った

介護サービスについて知りたい

手すりをつけたい

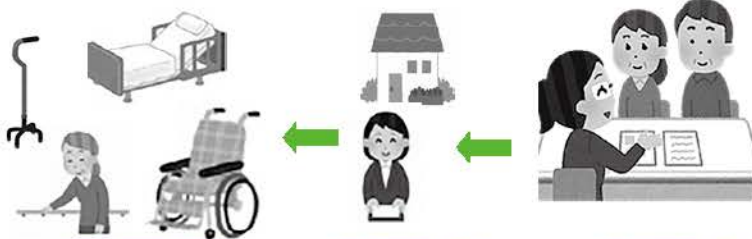
地域で介護予防に取り組みたい

一人暮らしが不安



相談の流れ

各種サービスの紹介、手続きのサポート



福祉用具
配食サービス
介護予防サービス

ご自宅に訪問し、お困りごとを伺います

まずはご相談を電話でも来所でもOKです



介護予防出張講座
介護予防の方法を学ぶ機会として、専門の講師を派遣します。

重さの調整が可能な
おもり



椅子に座ってできる体操
おもりは貸し出します

地域包括支援センターは、民生委員さんや福祉員さんをはじめ、地域の医療機関や介護福祉関係者などと連携し生活全般に関する様々な困り事の相談に応じています。

地域の状況を知る為、サロン活動や地域会議にも参加させて頂いています。また講師として、介護予防の普及啓発も行っています。

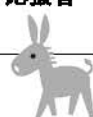
いきいき百歳体操

ビデオを見ながらゆっくりとおもりを付けて行う介護予防のための体操です。

認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、地域の中で支え合うためサポーターとしての役割を学んでいきます。講義だけでなくスツップの寸劇を交え、分かりやすくお伝えしていきます。

認知症サポーターとは
認知症の人とその家族の良き理解者・応援者です。



自分や家族が高齢になると今まで感じなかった悩みや不安、疑問が出てきます。「どうしたらいいの?」「どこに聞いたらいいの?」そんな時は迷わず地域包括支援センターへご相談ください。



黒川3363 (山口あかり園内)
電話083-934-3333
開館時間
月～金 8:30～18:00
土 8:30～17:15

なんでも
広場

地域を花でいっぱいにしましょう！
新緑がまぶしい季節になりました。
本欄、6月号掲載の眞木由紀さん（中村）の内容に同感です。

山口小郡バイパスの中村整形外科付近の沿道で、最近、ご婦人二人が花壇の草取りや、マリーゴールド等のお花の植付けをされているのを発見しました。雑草が伸びる時期なので、美しく整備された花壇は目立ちます。キュートな気分になるのは、私だけではないのです。（運転中の方の視線も…）

今春、木崎町内会は、木崎川の保存と美化運動をより具体化させるために「環境部会」を立ち上げました。初期目標として、岩崎チェン横の木崎川の川土手に大型の花壇を造ることにしています。地域を元気あるものにしよう!!と大いに意気込んでいます。

どの地域にも、同じ志を持たれている方は必ずいると信じていることが大切なのではないでしょうか。

内田信行（木崎）

きっかけは楽楽楽で

今から18年前、わたしは進学で山口へ、そのまま結婚し子供も産まれました。あるとき、つどいの広場「楽楽楽」の存在を知り、思い切って行ってみることに。育児で家に籠り気味だったわたしにとって家族以外の人と話すのはとても新鮮で、とても楽しかったのを覚えています。

あの日から8年。楽楽楽のスタッフになって5年目を迎えました。

来館者さんはもちろん、支えてくださる地域の方々、楽楽以外では出会えなかったかもしれない様々な世代の大先輩スタッフの方々、そして子育ての考えや悩みを共感・共有できる戦友のような仲間にも出会いました。価値観が変わり、新しい気づきや発見が来たのも、きっかけはみんな「人との出会いがあったからです」。

コロナ禍で世の中の色んなことが変わってしまいましたが、人と人との繋がりには変わらなくてホッとします。色んな繋がりを感じられ安心できる場所が吉敷地区にあつて良かったです。みなさんも気軽に楽楽へ遊びに来てくださーいね！「楽楽」スタッフ 山城

吉敷の福祉・健康

WELFARE AND HEALTH

吉敷高齢者生きがいセンター「げんきやかた」で活動する「吉敷地区囲碁同好会」をご紹介します。

「吉敷地区囲碁同好会」

先輩の意思を引き継ぎ、現在会員14名で活動しています。

モットーは楽しく和やかに！

結成から30年以上！

吉敷地区囲碁同好会は、楽しく和やかにを「モットー」にしています。



いつも笑いが絶えないアットホームな雰囲気、石音高く対局しています。

囲碁は脳の活性化に最良♪

囲碁は医学的にも右脳活性化の最良のゲームで、最高齢棋士96歳の方がバリバリ頑張っておられます。是非多くの方のご加入をお待ちしております！



【代表者】小山 義頭

【問い合わせ】☎083-924-0763（小山宅）

【開催日】毎月第1土曜日13:00～17:00

【場所】吉敷高齢者生きがいセンター

「げんきやかた」

レポート

真剣勝負 良城クラブGG大会

5月13日(木)、維新公園ちよるる広場で第1回良城クラブGG(グラウンドゴルフ)大会が開催され、総勢58名が参加。

「ライバルには負けられん!」と気合十分。日頃の練習の成果を競いプレーしました。



そら豆とれたよ!

5月20日(木)、吉敷幼稚園で、そら豆の収穫体験が行われました。地区環境づくり推進協議会の指導のもと、農業体験の一環として育ててきたそら豆の苗です。当日はあいにくのお天気で室内での収穫体験となりましたが、園児たちは小さな手でひとつずつ、楽しく収穫しました!



吉敷川で…何がとれた?

5月28日(金)、良城小5年生が川の環境を学ぶ授業の一環として、吉敷川に生息する生物の採取を行いました。まだ冷たい川の水に歓声をあげながら、捕れた生物を「これは何?」と見せ合っていました。生物は学校へ持ち帰り、もう一度じっくり観察したそうです。自分でとった教材で学ぶ授業は、きつと記憶に残るものになったことでしょうね!



ふるさとのホタルを守りまおう

6月7日(月)、地域と良城小でつくる「ホタルを育む会」の委員が、吉敷川でホタルの採取を行いました。採取した雌20匹・雄10匹のホタルは、ホタル委員会の児童により小学校の飼育小屋で産卵から幼虫になるまで大切に育てられ、9月に放流する予定です。



みんなで収穫体験

6月10日(木)、吉敷幼稚園の園児が、地区環境づくり推進協議会の協力のもと、上東の小林さん宅の畑で収穫体験を行いました。

収穫したのは、キュウリ、ジャガイモ、ネギの3種類。畑いっぱい野菜を、園児たちは大はしゃぎで収穫。大きく育った収穫物を手に、「おもたうい」と嬉しい悲鳴も聞こえてきましたよ。



非常時に備え 消防団自主訓練

6月13日(日)、吉敷分団26名による自主訓練(座学)が実施されました。研修内容は、①消防団のコロナ対策②避難情報の変更③地域交流センターによる水防に関する説明④非常時の広報活動の確認 他。地域交流センターとの連携についても確認しました。



奥が深いベタンクの世界

6月14日(月)、維新公園ちよるる広場で良城クラブベタンク大会が開催され、総勢33名が12チームに分かれて勝負を競いました。

ベタンクは、「球を投げ、的に近い方が勝ち」とルールは単純ですが、実は戦略性に富んだ奥が深い競技です。参加者は、チーム内で声をかけ合いながら一投一投を慎重に投げ、勝負を楽しんでいました。



赤田子ども会が表彰受賞

5月16日(日)に開催された市子ども会育成連絡協議会総会において、赤田子ども会が表彰を受けました!

町内会等と連携し、ハロウィン等多彩な活動を展開されていることが評価されたの受賞となりました。



受賞を喜ぶ役員

おめでとーいさます!

健康レシピ

吉敷地区食生活改善推進員監修

「干し野菜カレー」

天日に並べ2,3時間干すと、お日さまの力で、野菜に甘みと旨みが増し、肉を入れなくても、とっても美味しいカレーが楽しめます。

野菜は家にあるもので作ってみてください。



材料

【4人分】

- 野菜、果物 …………… 約1kg
トマト、オクラ、ナス、ピーマン、ズッキーニ、カボチャ、リンゴ、ニンジン、カブ、キノコ類、セロリ、レーズン等
- ニンニク …………… 2〜3片
- ショウガ …………… 1〜2片
- 玉ネギ …………… 2〜3個
- バジル、ペパーミント、セロリなどハーブ類
- オリーブ油 …………… 大さじ3
- 赤トウガラシ …………… 適宜
- カレー粉 …………… 大さじ3
- 塩 …………… 小さじ1
- 醤油 …………… 大さじ1

作り方

- ① 野菜類とニンニク、ショウガ、ハーブ類はそれぞれ食べやすい大きさに切り2,3時間から3日くらい干す。
- ② 厚手の鍋に油を熱しニンニク、ショウガ、ハーブを入れて玉ネギとセロリを加えて弱火にかけ、じっくり炒めて香りを出す。これに野菜、果物を少しずつ加えて炒める。
- ③ カレー粉を加えてひと混ぜし、塩と醤油を加えてよく混ぜひとひたの水を加え中火でコトコト煮る。途中で水分が少なくなったら材料がかぶるくらいの水を足して、30分ほど弱火で煮る。

※赤トウガラシはお好みで(辛いので大人向き)。

リレーエッセイ

Relay Essay

014

佐竹 博さん(佐畑)



スポーツには、「する」「見る」「支える」の3つの関わり方があります。内容の違いはありますが、多くの人々がスポーツの持つ3つの視点の全てに関わっています。レノファのホームゲームをみても、ボランティアの皆さん、サポーターの力強い応援、スタジアムでレノファを応援した人が次の日、別のスポーツを楽しむ等、広い意味でのスポーツへの関わり方は、近年、高度化と大衆化を背景にした多様性への対応が求められています。

「山口県にプロスポーツチームを」「山口国体優勝」を目標に、県サッカー教員団を母体としてスタートした「レノファ山口FC」も15年目を迎えました。私が代表を務めた設立当初はなかなか結果が伴わず、非常に苦しい時もありましたが、なんとか山口県初のプロチームとしての歩みを続けて来ました。この間、多くの山口県民の皆さんに、いろいろな角度か

ら多大なご支援とご協力をいただきました。特にホームグラウンド「みらいふスタジアム」のある吉敷地区の方々には「見るスポーツ」としては勿論、「支えるスポーツ」としてのボランティアやサポーターとして、選手やチーム関係者の背中を温かく押していただき、心から感謝申し上げます。

レノファのこれからは、決して楽な道のりではありません。コロナ禍による観客動員等の諸課題、成績の確保等、多くのハードルが存在します。現在私はクラブのアンバサダーとして、選手、スタッフ、関係者と一丸(ワンチーム)となって、「ハードワークに勝る戦術はない」「フェアプレイの原点は全力」を大切に決起したいと考えています。維新公園「みらいふスタジアム」のピッチで全力プレイする選手たちに、これからもスタジアムの観客席から、暖かい声援をお願いいたします。





1木	●町内会長会 18:30～	
2金		
3土		
4日		
5月	●あいさつの日 ●子育て講座「ベビーマッサージ」①10:00～10:45 ②11:15～12:00	
6火	●肺がん(結核)検診 9:00～15:00(12:00～13:00を除く)	
7水		
8木	●市人権学習講座 13:30～15:30	
9金		
10土		
11日	●レノファ山口 VS ジュビロ磐田 19:00～(みらスタ)	
12月	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～ ●子育て講座「絵本を楽しもう」 10:00～11:30 P.2 ●広報委員会 17:00～	
13火		
14水		
15木		
16金		
17土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00 ●レノファ山口 VS ブラウブリッツ秋田 19:00～(みらスタ)	
18日	●早朝河川一斉清掃 7:00～	

19月		
20火		
21水	●育児相談 13:30～14:30(受付時間) P.2 ●やまぐち車座トーク21 15:30～ ●YKB会(吉敷交流勉強会)	
22木	●海の日	
23金	●スポーツの日 ●東京オリンピック開会式	
24土	●ゆかた着付け教室 P.2	
25日		
26月	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～ ●就学相談会 9:00～17:00 ●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00～15:00	
27火	●こども絵画教室① 9:00～12:00 P.2 ●YKB会(吉敷交流勉強会)	
28水	●こども絵画教室② 9:00～12:00 P.2	
29木		
30金		
31土		

今年の「海の日」は7月22日、「スポーツの日」は7月23日です。

8月のおもなイベント

5木	ロボットプログラミング de YY P.2
6金	楽楽楽「紙すき」 P.2
10火	レーザークラフト教室 P.2
20金	レーザークラフト教室 P.2
24火	東京パラリンピック開会式

「動き始める」

ツイッビーツイッビーという四十雀(シジュウカラ)の澄んだ囀き声が目覚める朝が多くなりました。例年より早い梅雨入りで、色とりどりの紫陽花が目を惹かせてくれています。吉敷川には今年も螢が舞いました。私達人間は日々あたふたしていますが、時季がくれば花は咲くし、鳥は歌う。豊かで大きな自然の懐に抱かれていることを実感できる地に暮らす幸せを、コロナで閉塞感漂う今はとりわけ有り難く感じます。

立ち止まっているだけではなく、私達のまち吉敷では新しい取り組みが始まっています。コミュニティタクシー「コミタク良城」の運行がいよいよ開始され、黒山をかたどった「ホウちゃん・ベンちゃん」のマークが入った車を見かけるようになりました。皆に愛され、地域の大切な足となって定着することを願っています。一方で、子ども達を見守る大人の証として「ホウちゃん・ベンちゃん」のピンバッジをつけた方の姿も見られます。吉敷のまちが、小さな子どもから年を重ねた大人まで、誰もが安心して暮らせる、あたたかいまちであり続けよう。

広報委員 清徳睦美

【発行・編集】

吉敷地区広報委員会(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト・フェイスブック
<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

